

## 建築情報デザイン (Architectural Information Processing II)

担当教員名	田坂 誠一	
学科・専攻, 科目詳細	建築学科 4年 後期 1単位 演習	
学科のカリキュラム表	専門科目 必修科目	
共生システム工学の科目構成表	基礎工学科目 情報・論理系	
学習・教育目標	共生システム工学	D-2(100%)
	JABEE基準1(1)	(d)
科目の概要	WordとExcelの基本的な操作方法を習得し、演習課題を通して情報リテラシー能力を育成する。また、インターネット・リソースを活用した演習課題への取組みを通して、個人やグループにおける問題解決能力の向上を図る。コース管理・学習支援システムの一つであるMoodleを用いて、出席登録、教材のダウンロードや課題提出などを行い、情報管理システムを体験する。	
テキスト(参考文献)	テキストは使用しない。以下は参考書。 日経BP「Word 2010(基礎編・応用編)」、日経BPソフトプレス。 日経BP「Excel 2010(基礎編・応用編)」、日経BPソフトプレス。	
履修上の注意	演習を主体とする科目であるので、自ら進んで課題に取り組むことが重要である。	
科目の達成目標	(1)WordとExcelの基本操作ができ、応用演習への取組みに対応できる。(D-2) (2)インターネット・リソースを活用したデータ処理ができる。(D-2) (3)Moodleを利用した資料のダウンロード、課題のアップロード、データベースの活用等ができる。(D-2)	
自己学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ WordやExcelのより高度な機能や操作に関する学習。</li> <li>・ キーボード入力(タッチタイピング)の練習。</li> </ul>	
目標達成度(成績)の評価方法と基準	合格の対象としない欠席条件(割合)	1/5以上の欠課
	(1)、(2)、(3)について、授業における演習への取組み状況(80%)と課題レポート(20%)により成績評価を行う。総合して60%以上達成したものを合格とする。課題等は締切前に提出されたものを成績評価の対象とする。  ・ 演習課題 (Word) 文書校正、新聞編集、長文構成、数式 (Excel) 料金計算、地震データベース、住宅・土地統計データ。	
連絡先	tasaka@akashi.ac.jp	

授業の計画・内容	
第1週	<b>概要説明</b> 演習内容、Moodleによる課題提出方法等について説明する。
第2週	<b>Word演習1</b> 一般事項、基本操作
第3週	<b>Word演習2</b> 文字の書式設定、段落の書式設定
第4週	<b>Word演習3</b> 表の作成と編集、グラフィックスの利用
第5週	<b>Word演習4</b> 文書校正演習
第6週	<b>Word演習5</b> 新聞作成演習
第7週	<b>Word演習6</b> 長文構成、数式の作成演習
第8週	<b>Excel演習1</b> 一般事項、基本操作
第9週	<b>Excel演習2</b> 表の編集
第10週	<b>Excel演習3</b> グラフの作成、数式と関数の使用
第11週	<b>Excel演習4</b> 料金計算システム
第12週	<b>Excel演習5</b> 地震データベース
第13週	<b>Excel演習6</b> 住宅・土地統計データの活用
第14週	<b>Excel演習7</b> 住宅・土地統計データの活用
第15週	<b>まとめ</b> 課題発表
<b>期末試験実施せず</b>	